

国保直営総合病院君津中央病院のご案内

君津地域；30万人医療圏

三次救急を担う中核病院です！

661床、36診療科、初期研修医36名

臨床研修指定病院 ドクターヘリ基地病院

日本内科学会新専門医制度研修プログラム

基幹施設・連携施設（千葉大学）

日本糖尿病学会認定教育施設

千葉市/東京・神奈川から車通勤可！

千葉から40分 木更津南ICから5分

アクアラインを使えば…

東京まで近い！（高速バスで40分）

出張も便利！（羽田30分、品川40分）



糖尿病・内分泌・代謝内科の業務内容

• 外来通院患者数 平均43名/日

- 新患・再来・特殊外来（内分泌専門外来）など細分化し働きやすい環境を整えています。
- 様々なタイプの糖尿病を担当しています。
 - 1型糖尿病（SAP・CSII症例含む）、膵性糖尿病（膵全摘例含む）、妊娠糖尿病、悪性腫瘍合併例・ステロイド併用例・腎不全合併例等
- 看護外来、フットケア外来などコメディカルも活躍中！
- 関連施設外来も担当；大佐和分院（現在は千葉大より非常勤派遣）、東陽病院 各週1回



外来クラーク（左）認定看護師（中央）理学療法士（右）

糖尿病・内分泌・代謝内科の業務内容

- **病棟入院患者数 担当病床8床 実働平均9床/日**

糖尿病教育入院 クリニカルパスに沿って多職種で介入しています。

肥満内科減量治療 管理栄養士と共同で独自の食事メニューを開発！
理学療法士の運動介入を積極的に行っています。

内分泌疾患（甲状腺・副甲状腺・副腎・下垂体・膵内分泌疾患など）
必要な負荷試験・画像検査はほぼ全て行っています。
千葉大学医学部附属病院、千葉市立青葉病院、
横浜労災病院と協力しています。



管理栄養士（左）と病棟看護師（右）

糖尿病・内分泌・代謝内科の業務内容

- 他科コンサルト 30名前後/週

初期・後期研修医で手分けして担当。様々な併存疾患に対応した糖尿病治療を提供するため短期間で実力がつきます。

- 糖尿病回診

後期研修医が担当。

入院中の糖尿病患者全員を
コメディカルスタッフと
一緒にチェックしています。

- 患者会、糖尿病教室を主催

- 地域連携

周辺に専門クリニック、
病院あり連携しています！

紹介率100%、逆紹介率200%



多職種カンファレンス（左上）と糖尿病教室（左下）
糖尿病教室のテキスト（右）はチーム全員で作成

糖尿病・内分泌・代謝内科の業務内容

- 学会活動 主要な参加学会
 内科学会、糖尿病学会、内分泌学会、肥満学会など
 参加のみ：年2回まで病院補助有り。
 発表：病院補助有り、制限なし。海外学会も参加可能
- 治験、臨床研究に積極的に参加しています！
 - 当科主導の臨床研究（COMET Trial）を行っています。
 (UMIN000033961、jRCTs031180210)
 抗VEGF薬(ラニビズマブ)投与下の糖尿病黄斑浮腫を有する2型糖尿病患者を対象としたSGLT2阻害薬(ルセオグリフロジン)の有効性及び安全性に関するグリメピリド対照、多施設共同、ランダム化、非盲検、並行群間比較研究
 - レセプトを用いたビッグデータ研究（NDB 満武班）に参加しています。
 - 千葉大学や他大学主導の臨床研究にも積極的に参加しています。
 - 治験は常時3試験程度参加しています。

多くのスタッフ、研修医の先生と一緒に仕事ができます！

症例が豊富で実力がつきます！

必修ではないのに初期研修医のほぼ全員が選択する
人気の診療プログラムを展開中です！



糖尿病診療チームのみなさんに感謝（2018年撮影）